

カレーライス物価

カレーライスといえば、リーズナブルな価格でお腹を満たすことができる、学生には人気のメニューである。私も学生時代からカレーライスは好物で、今でも自宅で作るときは妻が呆れるほどジャガイモ、人参、玉ねぎなどの野菜を一杯いれる。



先日、NHK ニュースをみていて「カレーライス物価」という言葉を耳にした。カレーライスを家庭で調理したときに、1食あたりにかかる費用を帝国データバンクが定期的に公表している。2024年1月には317円だったものが、今年の1月には396円と、前年同月と比べて79円も高くなり、10ヵ月連続で最高値を更新しているとのことであった。この背景にはコメや野菜、牛肉といった具材の高騰が大きく影響しているとのことである。コメも値上がりりが止まらず、平均価格も毎週値上がりしており、今年2月には5kgあたり約3,900円と昨年の2倍の価格となっている。また、品薄により業者間の激しい集荷競争が拍車をかけており、更に高値を更新するのではないかとこの予想もある。周りを見渡すと、何もかも全てが値上がりしていて、大変である。3月は転勤などによる引っ越しのシーズンであるが、引っ越し代も高騰しており、繁忙期になると同じ区内での引っ越しでも117万円もかかるというニュースには本当に驚かされた。物価高騰に加えてドライバーの時間外労働に制限がかかって人手不足が深刻化しており、ドライバー獲得にかかるコストも料金値上げの一因となっているとのことだ。

先日、病院の6割が赤字であり、このままだと医療が崩壊してしまうと日本医師会と6つの病院団体が病院経営の実情を訴えた。医薬品・医療材料の高騰に加え、病院食の外部委託費、人件費、光熱費などあらゆるコストが上昇し、経営を圧迫しているという。病院の執行部に関わったことがあるが、コロナ禍の補助金の打ち切りに続いて、医師の働き方改革によって不足する人手を補うための人件費の捻出には頭を抱えた。病院の執行部の構成メンバーの多くは医療のプロではあるが、経営のプロではない。これから続く、この危機的状況をどう乗り切っていけばよいのか、喫緊の課題である。

(船橋公彦)

顧問 森岡恭彦 今村正之 山崎洋次 幕内雅敏 名川弘一
亀岡信悟 國土典宏 幸田圭史 佐野 武
編集 長谷川 潔 船橋公彦 山下裕玄

臨床雑誌 外科	第87巻 第5号 (4月増刊号)	2025年4月10日発行 (1098号)
編集兼発行者	東京都文京区本郷三丁目42番6号	小 立 健 太
印刷所	東京都千代田区飯田橋二丁目15番5号	日経印刷株式会社

発行所 ☎ 113-8410 東京都文京区本郷三丁目42-6 (営業) TEL 03-3811-7239 : 振替口座 00120-1-149 番
株式会社 南江堂 (編集) TEL 03-3811-7619 FAX 03-3811-8660 <https://www.nankodo.co.jp/>

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物の利用に関する原著者の権利は、株式会社南江堂が保有します。

・JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

広告申込所 : ☎ 113-0033 東京都文京区本郷5丁目24番6号本郷大原ビル6階 文京メディカル TEL 03-3817-8036